



「生理の貧困」問題への対応を求める

日本共産党 佐々木 弘



今後の保育行政について

立憲民主党 えびな 相原 志穂



今後の学校運営について

政進会 志野 誠也

問 新型コロナによる経済・雇用・収入への影響が長引いている現在、これまで潜在化していた女性の「生理の貧困」問題が顕在化し、社会的な対応が求められており、全国の自治体でさまざまな支援策が開始されるとともに、対応の充実・強化が図られています。

政府による5月の調査では、全国255の自治体が何かしらの対応を実施、あるいは検討しているとのことです。私たち日本共産党市議団は4月30日、市教育委員会に対し「児童・生徒、若者の健康と学習権を守るために生理用品の無償配布と相談環境の整備を求める要望書」を提出し、対応の要請を行いました。

本市においても、小中学校の学校現場や若者支援、女性や生活が苦しい方からの相談対応や生活保護行政、また防災備蓄用品としての確保や災害時の諸対応など、多面的かつ総合的な支援や体制確保が必要な課題であると考えますが、市および市教育委員会としての考え方と今後の対応策を伺います。

答 (市長)：「生理の貧困」については、これまで市民から具体的な相談などはありませんが、今後は国の動向なども見て適切に対応したいと考えています。

答 (教育長)：子どもたちには心配事を出来るだけ減らして学校生活を送らせたいと思っています。また、共産党市議団からの要望書も後押しになっているので、生理用品の配置は計画的に実施していきたいと考えています。

その他の質問

- ・新型コロナウイルス感染症への対応策について
- ・学校教育の諸課題について
- ・福祉施策について



問 待機児童対策について、今後の取り組みを伺います。

答 (市長)：新規保育所の整備を進めており、令和2年4月以降、4施設113名の定員増加を図りました。また、令和4年4月に開園予定の保育所に対して整備費を補助する補正予算を本定例会に提案しています。

今後も、人口の動向やまちづくりの進捗状況などを踏まえながら保育需要を見極め、待機児童の解消と保育所の適正配置に取り組んでまいります。

問 兄弟で通う保育園が分かれてしまっているご家庭から、朝夕の送迎の大変さをお伺いしました。また、海老名駅周辺では人口が増えていますが、車を持たない家庭も多いようです。さらに、郊外に住んでいても電車で通勤する方は、駅周辺の保育園を希望されると聞いています。

駅に近い場所で子どもを預かり、そこからそれぞれの保育園、幼稚園への送迎を行い、帰ってきた子どもを保護者が迎えに来るまで保育する、駅前送迎保育ステーションというものがあります。この整備をぜひ検討していただきたいのですが、見解を伺います。

答 (保健福祉部次長)：現在0～2歳児は市内全域でほぼ満員ですので、送迎サービスが待機児童の解消に直結はしませんが、居住地と離れた保育園も選択肢となり、兄弟が別々の園に通う場合も1回の送迎で済みます。送迎サービスは、今後、保育ニーズや保育園の利用状況が変動していく際に有効活用できるもの一つではないかと考えており、引き続き研究してまいりたいと考えています。

問 「海老名市立学校教員の働き方改革推進プラン」の取り組みと成果について伺います。

答 (教育長)：勤怠管理システムの導入やスクールサポートスタッフの配置などに取り組んできました。勤怠管理では、教職員は勤務時間が定まつていらないという課題がありました。勤務時間の意識の変容がみられているところであります。

問 教職員の働き方改革の観点から、部活動指針策定後の取り組み状況について伺います。

答 (教育部参事)：部活動指針では、週に一回休みを設けるなどの活動規定が定められており、順守されているものと認識しています。また教員以外が部活動顧問を担うことができる部活動指導員の活用も進んでおり、部活動における働き方改革は進んでいるものと理解しています。

問 オンライン教育の課題として、健康面では、特に視力悪化への懸念があります。そこで文部科学省が定める「児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック」について、市の対応状況を伺います。

答 (教育部参事)：指導面では、ICTを使う時間など児童生徒向けのルールブックでも示しており、指導上の配慮を行うとともに家庭への協力を求めています。また施設面では、タブレットを使用する教室などの明るさや机の広さなど、環境面でも健康に配慮するよう対応してまいります。

問 目の健康という視点での長期的な影響には、専門家の助力も必要と考えます。眼科学校医にも何らか働き掛けを行っていただきたいと思いますが見解を伺います。

答 (教育部参事)：連携について今後研究してまいります。



- ・他の質問
- ・コロナ禍での保育所・学校運営について
- ・学校給食について

- ・ひとり親家庭への支援について